

2020年10月2日

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086
神戸市中央区磯上通 5-1-28
www.lilly.co.jp

EL20-44

＜新発売＞ 低血糖時救急治療剤「バクスマー[®]点鼻粉末剤 3mg」 ～室温で携帯できる初の点鼻粉末剤で、迅速な救急処置が可能に～

2020年10月2日、日本イーライリリー株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:シモーネ・トムセン、以下「日本イーライリリー」)は、「低血糖時の救急処置」を効能・効果として、本日、低血糖時救急治療剤「バクスマー[®]点鼻粉末剤 3mg」(一般名:グルカゴン、以下「バクスマー[®]」)を新発売いたします。

バクスマー[®]は注射剤以外の低血糖治療剤としては初の選択肢であるグルカゴン点鼻粉末剤です。室温(1～30℃)で持ち運びができる1回使い切りの製剤で、看護者(家族等)が投与することにより重症低血糖の救急処置を行うことができます。バクスマー[®]は鼻粘膜から吸収されるため、重症低血糖に陥り意識を失っている患者に対しても使用可能です。また、薬剤は噴霧器に充填されており、点鼻容器の先端を鼻に入れ、注入ボタンを押すことで緊急時に迅速かつ簡便に投与できます。

バクスマー[®]の迅速性および確実性は、糖尿病患者の介護者20例(1型糖尿病患者および2型糖尿病患者の2親等以内の同居家族各10例)を対象とした国内単一施設非盲検部分的クロスオーバー模擬投与試験^{※1}にて検証されました。バクスマー[®]3mg経鼻投与およびグルカゴン注射剤1mg筋肉内投与、双方の使用法の説明を受けた看護者(家族等)がマネキンへの模擬投与を行い、その成功率^{※2}を確認したところ、バクスマー[®]を模擬投与した89.5%が全量投与に成功しました。また、バクスマー[®]の模擬投与完了までの平均時間^{※3}は24秒でした。

また、バクスマー[®]は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2020年度グッドデザイン賞」を受賞しました。今回の受賞は、医学的・社会的課題に対してバクスマー[®]の簡便なデザインが評価された結果です。

日本イーライリリーの糖尿病・成長ホルモン事業本部長メアリー・トーマスは次のように述べています。「糖尿病のトータル治療を提供するリーディングカンパニーとして、この度バクスマー[®]を日本で発売し、糖尿病患者さんにお届けできるようになったことを非常に嬉しく思います。迅速かつ簡便に投与ができるバクスマー[®]をいざという時のために携帯していただくことで、多くの糖尿病患者さんとそのご家族に安心をご提供できると考えています。」

イーライリリー・アンド・カンパニーは1923年に世界で初めてインスリンを製剤化した企業として、今後も糖尿病に関わる革新的な薬の研究、開発および情報提供活動に尽力し、糖尿病と共に生きる一人ひとりに寄り添い貢献してまいります。

^{※1} Aranishi T, et al.: Diabetes Therapy 11: 197-211, 2020

^{※2} 成功の定義は「すべての必須手順を正確に完了」かつ「十分量のグルカゴン(点鼻グルカゴン製剤は100%、グルカゴン注射剤は90%以上)を投与」とした。

^{※3} 投与開始の合図から点鼻デバイスまたは注射針をマネキンから抜くまでの時間とし、投与開始の合図から15分以上経過した場合や介護者が投与を中止した場合は投与未完了とした。

<参考情報>

製品概要

製品名 : バクスマー®点鼻粉末剤 3mg
一般名 : グルカゴン
効能・効果 : 低血糖時の救急処置
用法・用量 : 通常、グルカゴンとして
1回 3mg を鼻腔内に投与する
製造発売承認日 : 2020年3月25日
薬価基準収載日 : 2020年8月26日
発売日 : 2020年10月2日
薬価 : 8,368.60円(3mg1瓶)

 GOOD DESIGN AWARD
2020年度受賞



低血糖および重症低血糖とは

低血糖とは、血糖値が正常範囲以下まで下がった状態のことをいい、冷や汗、動悸、意識障害、けいれん、手足の震えなどの症状があらわれます。症状が起きた時にきちんと対処すれば回復しますが、急に血糖値が低下して対処が間に合わない場合や、自覚症状なしに血糖値の低下が進行する場合などは、自己のみでは対処できない重症低血糖に陥ることがあります。重症低血糖に陥った場合、大脳機能が低下して昏睡や痙攣、不可逆性の脳障害等を起こす可能性があります。

「グッドデザイン賞」について

グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、日本で唯一の「総合的なデザイン推奨制度」です。1957年に創設された「グッドデザイン商品選定制度(通称 G マーク制度)」を母体として以来 60 年以上にわたって「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じて、日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開されてきました。その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、今日では国内外の多くの企業や団体などが参加しています。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「G マーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。<https://www.g-mark.org/>

日本イーライリリーについて

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの日本法人です。人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう、革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じ、がん、糖尿病、筋骨格系疾患、中枢神経系疾患、自己免疫疾患、成長障害、疼痛、などの領域で日本の医療に貢献しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。<https://www.lilly.co.jp>

糖尿病事業について

日本イーライリリー株式会社は、糖尿病のトータル治療を提供するリーディングカンパニーとして、画期的な糖尿病治療薬の研究、開発および情報提供活動に尽力していくとともに、「リリー インスリン 50 年賞」をはじめとしたサポート活動を通じ、糖尿病と共に生活をされている患者さんに寄り添い貢献してまいります。